

まちと人の想いが交わる情報交差点

広報甲佐



【表紙】令和5年度甲佐町産業文化祭

1等の賞品当たったよ!

12 December 2023
No.653

【特集】令和5年度甲佐町産業文化祭

実りを喜び、文化を楽しむ秋の祭典

広報こうさ R5.12

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 令和5年度甲佐町功労者表彰
- 04 甲佐町総合防災訓練
- 05 「子どもたちの夢・チャレンジ応援」講演会
- 06 令和5年度甲佐町産業文化祭
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 公民館だより／人権
- 14 甲佐町まちづくり協議会／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 人権擁護委員・河野史郎さん

—— 表紙の写真 ——



11月12日（日）産業文化祭が開催されました。写真は
大抽選会の1コマ。1等の賞品を受け取り、会場に来ていた
両親のもとに笑顔で賞品を運ぶ姉弟を撮影したものです。
当日は多くの来場者でにぎわいを見せました。その様子は
P6、7でご紹介していますのでぜひご覧ください。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき（10月31日現在） 🌱

総人口
10,152人 男 4,879人／女 5,273人

前月比
-8人 男 -2／女 -6

○出生 0人 ○死亡 11人
○転入 31人 ○転出 28人

総世帯数
4,444世帯 前月比 +1

令和5年度

甲佐町功勞者表彰

福祉、自治、特別功勞の功績をたたえて

10人の功績をたたえて

11月3日（金）町生涯学習センター・ホールで、令和5年度功勞者表彰式が開催されました。

表彰は、町が「町功勞者表彰規程」に基づき、毎年文化の日に開催。本年度は多岐にわたり活躍し町に貢献された10人を表彰。町関係者や関係区長など約70人が出席しました。

式典では、受賞者一人一人に甲斐高士町長が表彰状と記念品を贈呈。「福祉」、「自治」、「特別」の各分野において、功績をたたえました。

甲斐町長は「受賞されます皆さまは、各分野で多大な貢献をされ、地域発展に大きく寄与していただきました。心から敬意と感謝を申し上げます。甲佐町に住み続ける幸せ感を皆さまに感じていただけるような町づくりに邁進してまいりますので、受賞者の皆さまにおかれましても、これまでの貴重な経験と知識をもとに引き続き本町の町政発展・地域振興にご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます」とあいさつ。続いて宮本修治町議会議長、荒瀬保寛区長会長が祝辞を述べ、功勞者を代表して、奥名克美さん（糸田区）が謝辞を述べました。

令和5年度甲佐町功勞者表彰の受賞者

自治功勞



白石 崇さん
〔上早川三区〕

甲佐町嘱託員・区長
14年

自治功勞



奥名 克美さん
〔糸田区〕

甲佐町議会議員16年、
甲佐町長16年

福祉功勞



備後 由喜江さん
〔北早川区〕

甲佐町民生委員・児童委員9年、
うち主任児童委員6年

福祉功勞



内田 八重子さん
〔中横田区〕

甲佐町民生委員・児童委員9年

福祉功勞



宮川 卓さん
〔有安区〕

甲佐町民生委員・児童委員9年、
うち甲佐町民生委員・児童委員協議会会長3年

特別功勞



奥田 哲夫さん
〔吉田区〕

甲佐町民生委員・児童委員3年、
甲佐町嘱託員6年、
白旗地区社会福祉協議会会長3年

特別功勞



芦原 博幸さん
〔糸田区〕

甲佐町人権擁護委員
12年

特別功勞



豊永 康法さん
〔横田区〕

甲佐町人権擁護委員
6年、
監査委員4年

自治功勞



畑田 武俊さん
〔早川区〕

交通指導員26年

自治功勞



溜瀧 清裕さん
〔津志田区〕

甲佐町嘱託員・区長
10年

【功勞者説明】功勞の表彰分野、功勞者氏名、行政区、表彰に該当すると認められた経歴および功績など

熊本地震を忘れないために

11月19日（日）町内各地で総合防災訓練が行われました。

同訓練は、熊本地震を教訓として、大雨や台風、地震などの自然災害に迅速に対応できるように日ごろから備えるため、町が主催。甲佐町消防団や各自主防災組織などが参加し、町内各地でさまざまな訓練に取り組みました。



1. 有安区で行われた搬送訓練 2. 西寒野区で行われた消火訓練 3. 西寒野区で行われた炊き出し訓練 4. 緑町区で行われた防災講話 5. 町職員に防災講演を行った竹中裕希子教授 6. 町職員が避難所運営ゲーム「HUG（ハグ）」を実施

■甲佐町総合防災訓練

11月19日（日）町内各地で甲佐町総合防災訓練が実施されました。

同訓練は午前8時に震度5強の地震が発生したという想定で実施され、防災行政無線での訓練放送と同時に各地で訓練がスタートしました。

西寒野区では避難訓練後、炊き出しや消防団と共同による初期消火などの訓練を実施。緑町区では、炊き出し訓練や防災研修をなどを実施し、（株）ワーキングルームの畑中裕子さん

が、「避難行動要支援者名簿の活用に係る行政区（地域防災組織）との更なる連携について」と題し講演しました。

町生涯学習センターでは、熊本大学大学院先端科学研究所（工学系）の竹内裕希子教授が講演。平成28年熊本地震の避難所運営について振り返った後、町職員が避難所運営ゲーム「HUG（ハグ）」を行い、実際に自分たちが避難所を運営する立場として、避難してきた人の配置や手当て、突然起こる事態などへの対応を考えました。

早めの避難、 事前の準備を

くらし安全推進室
永井 恒一 室長

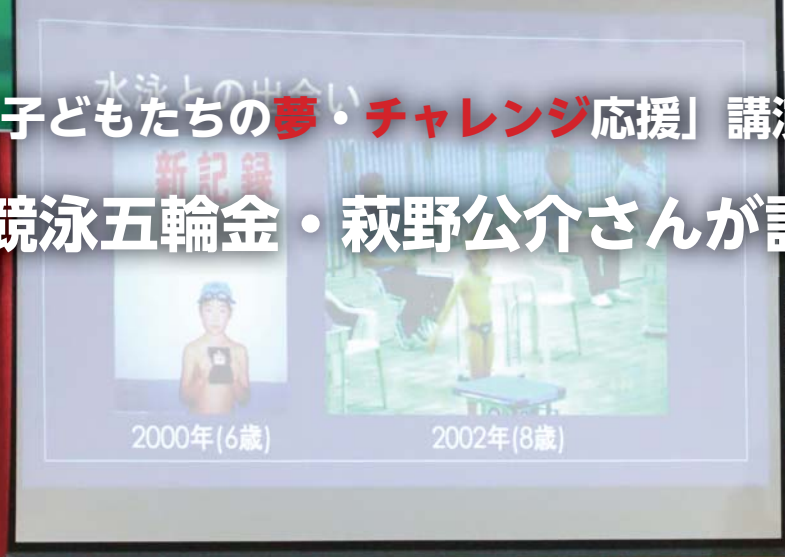


いつどこで災害に遭うか分かりません。事前に避難場所・避難経路などの情報を家族と共有しておきましょう。

地域コミュニティでの防災力（自助・共助）には防災士の力が必要です。町では、防災士の育成や自主防災組織の活動の支援を行っています。皆さんも地域で実施される防災訓練などに積極的に参加して防災力を高めましょう。



「子どもたちの夢・チャレンジ応援」講演会 競泳五輪金・萩野公介さんが講演



・目標を持つことの大切さ」
競泳五輪金メダリスト
萩野公介さん



プロフィール 萩野公介

はぎのこうすけ 1994年生まれ。生後6か月から水泳を始める。小学校低学年から学童新を更新し、中学以降も各年代の新記録を樹立。17歳で初出場となったロンドンオリンピックでは400m個人メドレーで銅メダルを獲得。2016年リオデジャネイロオリンピックでは400m個人メドレーで金メダルなど計3つのメダルを獲得。



辛い経験や困難を 今後の糧に

甲佐中3年
本田 結羽 さん

今回の講演では、過程や多くの経験をすることの大切さを学ぶことができました。辛い時や困難にぶつかったときは、萩野さんの「苦しい経験はみんなの一部。その経験は将来、自分のためになる」という言葉を思い出して今後の糧にしていきたいです。自分で決めた夢に向かって、「今」を全力で生きていきたいと思います。

11月6日(月)甲佐中学校体育館で「子どもたちの夢・チャレンジ応援」講演会が開催されました。

同講演会は第一線で活躍する著名人が夢の実現や困難へのチャレンジを続けてきた経験を小中学生に直接伝えることで、子どもたちの夢の実現に向けて取り組む意欲や力を育み、子どもの夢やチャレンジを応援する保護者への子育て・家庭教育の支援を図る目的で町が主催。競泳五輪金メダリストの萩野公介さんが子どもたちに夢や目標への努力について話しました。

参加した生徒は町内の小学5、6年生と中学生約500人。各学校の別室では保護者向けにオンラインで講演の様子が流されました。

萩野さんは「夢という目標は自分で決めるものです。夢に至るまでの経験は苦しいものも含めてすべて自分の力になるので、それまでの過程を大切にしてほしい」と話しました。



実りを喜び、文化を楽しむ秋の祭典

第38回甲佐町産業文化祭が開催

11月12日（日）第38回産業文化祭が開催されました。甲佐の秋の祭典には、町内外から多くの人々が訪れ、子どもからお年寄りまで楽しむ1日となりました。

この秋に収穫された農産物や加工品を展示・販売する「農業祭」、甲佐のおいしいグルメが集まる「商工祭」、書道や絵画など芸術の秋を楽しむ「文化祭」を一度に楽しめる甲佐の秋の祭典は、大いに盛り上がりました。



■郷土の豊かな実りと文化の薫る秋の祭典が開催

11月12日（日）第38回甲佐町産業文化祭が町役場で開催されました。

産業文化祭は町、上益城農業協同組合、甲佐町商工会、甲佐町文化協会の共催。開会式では農業祭部門の表彰式が行われました。

ろくじ館側駐車場では特設ステージが設けられ、農業祭・商工祭の各種イベントが開催。甲佐中学校吹奏楽部の演奏や甲佐高校のステージ発表、本町特産のニラを使ったニラ飛ばし大会、大抽選会などで大盛況。おにぎりの引換会も行われました。会場内には、町内店舗も多く出店し、多くの人々が甲佐グルメに舌つづみ。甲佐高校のブースでは、生徒たちが売り子としてこうさんもんブランドのニラあらねなどの販売活動を体験しました。

町生涯学習センターで開催された文化祭には、甲佐町文化協会の48団体が書道や絵画、短歌などの文芸作品、パッチワークなどの手工芸品が多数展示。またステージ上では詩吟やピアノ、オカリナ、コーラス、フラダンス、相撲甚句などが披露され、会場には拍手が響きました。



6



5

1_ 甲佐特産のニラを飛ばす参加者 2_ 甲佐高校クライミング部によるクライミング体験コーナー 3_ 甲佐ブランド「こうさんもん」の「にらメンコ」も出店 4_ 美しい音色を奏でる甲佐中学校吹奏楽部の皆さん 5_ 1000人ニラ鍋也大盛況 6_ 最後に行われた甲斐町長たちによる餅投げ 7_ キレのあるダンスを披露 8_ 甲佐高校の生徒たちが売り子として販売活動を体験 9_ 農業祭で出品された花や野菜が並ぶ 10_ 書道作品が並ぶ 11_ 大正琴を披露する公民館自主講座「大正琴」の皆さん 12_ 来場した子どもが消火体験を実施 13_ せりに参加する参加者 14_ にぎわうおにぎり引換会



10



9



7



11



8



14



13



12



▲令和5年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰を受賞した米村さん

地域の環境美化に長年貢献 令和5年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰

10月2日（月）米村徳光さん（緑町区）が令和5年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰を受賞しました。同表彰は生活環境の改善や公衆衛生の向上に特に顕著な功績があった人に環境大臣より表彰されるもの。米村さんは（公社）熊本県浄化槽協会の役職を歴任し、安心安全な生活環境づくりや後進の育成に尽力したことなどの功労が認められ表彰となりました。



▲全国大会で優勝を果たした福島駿選手

福島選手が全国大会で優勝 文部科学大臣杯第58回全日本男子ソフトボール選手権大会

9月9日（土）～11日（月）富山県で開催された文部科学大臣杯第58回全日本男子ソフトボール選手権大会に福島駿選手（環太平洋大学3年・中早川区）が出演しチームの優勝に貢献しました。福島選手は「連覇が掛かった今大会は、緊張しましたが楽しんでプレーをし、優勝することができてよかったです。来年も3連覇を目指して頑張ります」と話しました。



▲堀田御船警察署長（左）と米村さん（中）と松本生活安全課長

安全安心な暮らしを支える 令和5年度防犯功労者表彰

10月20日（金）御船警察署で令和5年度防犯功労者表彰の伝達が行われ、米村千晶さん（豊内区）に防犯栄誉銅章が手渡されました。同表彰は、全国防犯協会連合会が実施し、犯罪防止に多大の功労があったと認められた人に授与されるもの。米村さんは中学校や高校での薬物乱用防止キャンペーンの企画立案や少年の居場所づくり事業への参加などの功労が認められ表彰となりました。



▲美しい音色を奏でる「ORANGE」の毛利さん（左）と岩男さん

音楽で笑顔と元気を届ける 町自主文化事業「オータムコンサート」

10月19日（木）町生涯学習センター・ホールで、オータムコンサートが開催されました。同コンサートは町教育委員会が同センターの自主文化事業として主催。バイオリン&ピアノデュオ「ORANGE」の岩男一弘さんと毛利真麻さんが情熱大陸やハナミズキなどのさなざまなジャンルの10曲を披露。来場した52人はバイオリンとピアノの美しい音色を楽しみました。



▲甲斐町長（左）と柴田代表取締役（中）と小林区長

環境への配慮と産業の活性化へ 熊本バイオマス発電所火入れ式

10月31日（火）西寒野地内で（株）熊本クリーンエナジー（柴田正樹代表取締役）が運営する熊本バイオマス発電所の火入れ式が行われました。同発電所は、廃木材などを活用する木質バイオマス発電所で、年間1600万kWh（一般家庭3700世帯分）の発電を予定。昨年、町と西寒野区との3者は環境の保全に関する協定を締結しており、地域に根差した事業展開が期待されます。



▲勢いよく駆け出す町駅伝競走大会の1区の皆さん

秋の甲佐路を駆け抜ける 甲佐町駅伝競走大会、地区対抗体力づくり駅伝競走大会

11月5日（日）町生涯学習センター東側をコースに第53回甲佐町駅伝競走大会（27チーム出場）と第49回地区対抗体力づくり駅伝競走大会（10チーム出場）が開催されました。同大会は、競技人口の拡大と各選手間の親睦融和を図ることを目的に、甲佐町スポーツ協会、町教育委員会、甲佐町陸上競技協会が共催。沿道では、地域の人から選手たちに多くの声援が送られました。



▲移住相談ブースで移住希望者の相談に乗る町企画課の職員たち

東京で本町の魅力を発信 熊本移住祭～秋の陣～

10月28日（土）東京都で開催された「熊本移住祭～秋の陣～」に参加しました。本事業は、東京都を中心とした首都圏在住で移住を検討している人を対象としたイベント。当日は、参加市町村による移住相談ブースや魅力発信プレゼンのほか、くまモンによるステージイベントや熊本の有名ゲストによるトークイベントが行われ、約360名を超える多くの来場者でにぎわいました。



▲多くの人の来場でにぎわいを見せた上益城マルシェ

上益城のいいものが大集合 かみましきマルシェ

11月3日（金）山都町営中央体育館で上益城地域の特産品や店舗が軒を連ねた販売会「かみましきマルシェ」が開催されました。同イベントは、豊かな自然に囲まれながらも都市圏に近い「ちょうどいい田舎・上益城」をPRしようと上益城観光推進協議会が主催。本町からは「ニラちゃん焼きそば」や甲佐ブランド「こうさんもん」の「にらメンコ」などの商品が並びました。



健康だより

地域や町が行う介護予防について

元気に、自分らしく、住み慣れた地域で暮らすために皆さんはどのような活動をされていますか。

ここでは、「元気に暮らす」に注目し、地域や町が実施する介護予防活動についてご紹介します。

●地域で取り組まれている介護予防活動の場「地域の集い」

各地域では、公民館などで「いきいき百歳体操」などのさまざまな介護予防活動が行われています。本町では、この介護予防活動の場を「地域の集い」と呼んでおり、国では「集いの場」として、今後の介護予防の中心的存在として、活動の促進を目指しています。

各地区の活動に関する詳細は、各地区の回覧や甲佐町地域包括支援センターにお尋ねください。

●町が行う介護予防事業

町では「介護保険法」に基づき、「一般介護予防事業」と「介護予防・生活支援サービス」を実施しています。



▶一般介護予防事業

65歳以上のすべての人が利用できるサービスです。町で

は、地域の公民館などで介護予防サポーターなどの協力による「地域での介護予防活動」や地域で介護予防を行う人材を養成する「介護予防サポーター養成講座」を実施しています。また、希望する「地域の集い」に対しては年に1回の体力測定を実施しており、自身の経年的な体力の評価を得る機会として活用している参加者もいます。

▶介護予防・生活支援サービス

介護保険における要介護認定で「要支援1」または「要支援2」と判定された人および町が実施する基本チェックリストにおいて「事業対象者」と判定された人が利用できるサービスです。

●町では「地域の集い」への支援も行っています

町では、介護予防活動の場「地域の集い」の推進や活動の充実に向けて、介護予防サポーター養成や「地域の集い」での体力測定の実施、リハビリ専門職の派遣など、地域の介護予防活動への支援も行っています。ご自身の健康管理や介護予防へつながる機会ですので、「地域の集い」へ参加しましょう。

●お問い合わせ先

甲佐町地域包括支援センター
(町福祉課内)
☎096-234-1114

甲佐町フィットネスセンター

健診（検診）結果表を持ってフィットネスセンターへ！

甲佐町フィットネスセンターでは、健診（検診）後の健康増進をサポートするために、健診（検診）結果表を持参した人に、専門スタッフが結果や目標に基づく健康づくりメ

※陽気カードとは、50ポイント貯まると甲佐町の事業協力店舗で1000円の商品券として使用できるポイントカードです。

●特典②

専門スタッフが健康づくりメニューを提案します。

ニューを提案します。

●特典①

甲佐町フィットネスセンター陽気カードに5ポイント付与。

▶実施期間

令和5年11月1日（水）～令和6年1月31日（水）

▶対象健診名

節日健診、特定健診、がん検診、結核検診、若者（わかもん）健診、後期高齢者健診、会社で受けた健診など



▲健診（検診）結果表を持って甲佐町フィットネスセンターにぜひお越しください

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔
募集中！未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は

毎月7日まで。

ご応募お待ち

しています▶



■お問い合わせ先

町企画課

☎096-234-1115

やまと
本村 大和 ちゃん (1歳)

父・和也 さん

母・玲奈 さん (浅井区)

元気いっぱいだよ

けんゆう
川床 健友 ちゃん (1歳)

父・元貴 さん

母・世里菜 さん (上早川一区)

1歳になりました！

みーんな大好きだよ！

12月・1月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

12月21日(木) 午前9時

1月18日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

12月21日(木) 午前10時

1月18日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

12月1日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

1月9日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

12月22日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

1月9日(火) 午後1時20分

● 12月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター (電野保育園内) ☎096-234-0305

1日(金)	身体測定(身長・体重)
4日(月)	クリスマスリース作り
6日(水)	ぬり絵遊び
8日(金)	シール遊び
11日(月)	砂場遊び
13日(水)	親子で読書
15日(金)	製作
18日(月)	お散歩
20日(水)	クリスマス帽子作り
22日(金)	ブロック遊び
25日(月)	クリスマス会(要予約)
27日(水)	ままごと遊び

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 休日当番医

月日	当番医	電話番号
12月3日	小屋迫医院	096-234-0165
12月10日	荒瀬病院	096-234-1161
12月17日	谷田病院	096-234-1248
12月24日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
12月31日	荒瀬病院	096-234-1161

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



▲児童たちに読み聞かせを行う町図書館職員

■甲佐小児童が図書室を見学
10月13日(金) 甲佐小学校(谷川裕明校長)の2年生38人が図書室見学に訪れました。

児童から、図書室の蔵書数や仕事の内容、本はどこから届くのか、おすすめの本は何かなどの質問がたくさんあり、図書室への関心の高さを感じました。その後の絵本の読み聞

町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



かせも、とても楽しんでいる様子でした。見学に参加した木村和瑚さん(横田区)は、「本が図書館流通センターから届くのがわかりました。たくさん本を読みたいと思いました」と感想を伝えてくれました。

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時

12月14日(木) 午前10時30分～

●会場

おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター・図書室内)

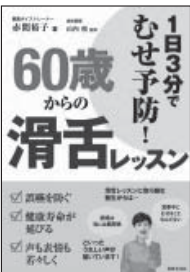
新着図書紹介

一般図書



子どもと楽しく学ぶ片づけの教科書
清水 麻帆 著 / Gakken

小学6年生のときに母とおなじ整理収納アドバイザー1級の資格を取得した娘が、家族と一緒に学びたい片づけの基本メソッドを解説。子どもの年齢に合わせた整理収納のポイントを、年齢別のお悩みケーススタディとともに紹介。



60歳からの滑舌レッスン
赤間 裕子 著 / 世界文化社

1日たった3分で口腔機能が向上!むせや滑舌が気になるシニア世代に向けて、準備編・あいうえお編・早言葉編の3つのステップで取り組む滑舌レッスンを紹介。口まわりの筋肉を動かし、咀嚼力や嚥下機能を高めましょう。



知りたいことがぜんぶわかる!新NISA & iDeCoの超基本
酒井 富士子 著 / Gakken

つみたて投資枠、成長投資枠とは?生涯投資枠1800万円はどう使う?どんな銘柄を買えばいい?新NISAとiDeCo、2つのお得な制度を上手に使いこなすワザを紹介。基礎知識から手続きの流れ、商品選びまで、初心者向けに徹底解説。

児童書



パンどろぼうとほっかほっか
柴田 ケイコ 著 / KADOKAWA

やぎのおばあさんの頼みで、パンを届けに出かけたパンどろぼう。なかなか辿りつけずにいると、1台の車が通りすぎ…。ほっかほかのパンとほっかほかの思いをのせて、ほっかほっかが走りだす!「パンどろぼう」シリーズ第5弾。



世界でいちばんリクエストのおおいくつ屋さん
十河 孝男 文 本田 亮 絵 / 合同出版

転びやすい人、左右の足のサイズが違う人、足に障がいがある人…。くつで困っている人がたくさんいると知った十河さんは、ひとりひとりに合ったくつを作ろうと決心し…。子どもと一緒に「共生社会」を身近に考える絵本。



ふしぎ駄菓子屋銭天堂 20
廣嶋 玲子 著 / 偕成社

その駄菓子屋は、幸せと不幸のわかれ道。女主人・紅子が今日もお客さんの運命を駄菓子で翻弄する…。【どっちウォッチ】「リメンバーチョコバー」「満足缶」など、駄菓子屋「銭天堂」を舞台にした不思議なお話全7編を収録。

公民館 だより

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447 (内線321)

▶自主文化事業のお知らせ

クリスマスコンサートを開催します

- 開催日時 12月16日(土) 午前10時30分
- 会場 町生涯学習センター・ホール
- 入場料 無料
- 出演 KMA(熊本ミュージックアーティスト)

令和5年度公民館主催講座 ステップアップ講座を開催



▲森田さんからチョーカー作りの説明を受ける参加者の皆さん

甲佐町公民館では、町民の皆さんの教養の向上や、健康の増進を目的に公民館主催講座を開催しています。

10月30日(月)町生涯学習センター・研修室で、町公民館主催講座「ステップアップ講座」が開催されました。

森田光樹子さん(熊本市)を講師に迎え、地域住民ら10人がチョーカー作りを体験。チョーカーとは、長さ35センチ～43センチほどの首にぴったりと付くタイプのネックレスのこと。参加者は森田さんの指導を受けながら、好きな色の羊毛を3個丸め、糸で繋ぎ合わせた後、首ひもに金具を取付け、オリジナルのチョーカーを作りました。

完成したチョーカーを首に掛けた参加者たちは、お互いの作品を見比べながら感想を述べ合いました。

講座終了後、参加者は「家に帰って、また挑戦します」と笑顔を見せました。

人権 心豊かに暮らすために

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす

■上益城郡内で第51回熊本県人権教育研究大会が開催

10月21日(土)・22日(日)上益城郡内18会場で熊本県人権教育研究大会が開催されました。上益城郡内で開催されたのは12年ぶり。本町では、各小中学校が会場となりました。

1日目は大会テーマ「部落差別の現実から深く学び人間を尊敬し、人と結び、豊かな関係に高めうる教育の営みへ」と地元テーマ「だっでんいっしょだっでんいっしょ みんなみんな大切な人」思い合い分かり合いつながる社会を「上益城の地から」の下、劇団「天然木」による演劇「小さな水俣展」や児童心理治療施設「こども・E・Cセンター」松本祐一郎施設長による講演が益城町を主会場に行われました。

2日目は、上益城郡内18会場で分科会が行われました。益城町総合体育館で行われた特別講座では、甲佐小学校の山下直子先生が「わたしを育ててくれた子どもたち」と題し、御船町の小学校での出会い、悲しい別れをとおし

て、自らも学び子どもたちに育てられたことなど、郡内小学校での経験を基にした報告がありました。

本研究大会では上益城郡をはじめとした県内の多くの参加者が、部落差別(同和問題)をはじめ、あらゆる人権問題について学ぶ貴重な機会となりました。

●お問い合わせ先
町社会教育課

☎096・234・2447
(内線327)



▲益城町総合体育館で行われた熊本県人権教育研究大会

甲佐町まちづくり協議会

谷田病院×セカダイのコラボ企画 若者のアイデアで魅力的な町へ

■セカダイの若者たちが本町をより良くするアイデアを発表

11月3日（金）～5日（日）

世界一周大学「セカダイ」の生徒たちが甲佐町を訪れ、本町をより良くするための企画を考えました。

世界一周大学「セカダイ」とは、日本だけでなく世界を舞台に学んでいる学校。生徒たちは、日本各地や海外を訪れ、世界中の人の生き方や価値観などに触れます。

同企画は谷田病院とセカダイの



▲ NIPPONIA 甲佐疏水の郷の支配人から説明を受ける生徒たち



▲ 各班で考えたアイデアを発表する生徒たち

MASATO 校長との合同企画で昨年初開催。2度目の開催となる今回は18歳～30歳の生徒30人が7班に分かれて本町の魅力を探し、最後に本町をより良くするプランやアイデアを発表。未来への自分への手紙や草刈りイベントなど、多くのアイデアが出されました。今回出されたアイデアは実現に向けて谷田病院とセカダイが協働で企画を進めていきます。今後、生徒たちが本町の各所を訪れた際はご協力お願いします。

魅力発信！甲佐高校通信 vol. 09

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

甲佐高校×地域住民×若草保育園 地域で取り組む災害への備え

10月11日（水）甲佐高校で防災・避難訓練が実施され、甲佐高校生や横田地区の住民、若草保育園の園児など約230人が参加しました。

同訓練は生徒の防災意識の向上を図り、近隣の住民や保育園と連携することで、生徒の社会貢献への意識

を高めることを目的に甲佐高校（田中康一郎校長）が主催。訓練は震度6強を想定して行われました。

生徒たちは、教室からグラウンドへ避難後、住民や園児たちの避難誘導を実施。避難訓練後は消火器を用いた消火訓練も行われました。



▲甲佐高校のグラウンドに避難する皆さん（上）と消火器を使って火を消火する生徒たち（下）

同訓練を視察した町くらし安全推進室の永井恒一室長は「スピード感をもって行動することが大事。また誘導や案内をする際は大きな声を出すことを意識してください」と訓練の講評の述べました。

参加した生徒は「防災で地域の人たちとの協力は大切であり、助け合いの心が命を守ることにもつながると思いました」と感想を話しました。訓練終了後、生徒たちは同訓練の振り返りを行い、新聞で作るスリッパなどの防災グッズの作り方を学びました。



甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です▶

R5.12 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
11/26 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	11/27	11/28 口座振替日 (町税務課)	11/29	11/30 納期限 夜間窓口 (町税務課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	1 行政区配達 (町総務課)	2
3 熊本甲佐10マイル 公認ロードレース (町社会教育課)	4 法律・人権・行政相談 (町民センター)	5	6 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	7 消費生活相談 (老人いこいの家)	8 星の観察会 (町社会教育課)	9 町民集会・人権パレード (町民センター)
10 通常収集しない ごみの収集 (町環境衛生課)	11	12	13	14 消費生活相談 (老人いこいの家)	15	16 クリスマスコンサート (町社会教育課)
17 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	18 心配ごと相談 (町民センター) 口座振替日 (町税務課)	19	20 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 認知症についての 相談会 (町福祉課) 納期限 (町税務課)	21 消費生活相談 (老人いこいの家)	22 終業式 (町内小中学校)	23
24	25	26	27	28 行政区配達 (町総務課) 夜間窓口 (町税務課) 消防団年末警戒 (~12/30)	29 年末年始閉庁日 (~1/3)	30
31	1/1	1/2 元旦	1/3	1/4 消費生活相談 (老人いこいの家)	1/5	1/6

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

12月は「国民健康保険制度 適用適正化月間」です

●国民健康保険資格の適正な適用にご協力をお願いします

町では、毎年12月を「国民健康保険制度適用適正化月間」と定め、国民健康保険の資格の適正な適用を推進しています。

■国民健康保険の加入や脱退に関する届け出をお忘れなく

国民健康保険は、74歳までの社会保険（職場の健康保険で共済・船員保険も含む）の被保険者およびその被扶養者を除くすべての人に加入していただく制度です。

社会保険を脱退または加入など資格の変更があった場合は、町住民生活課へ届け出をお願いします。

■国民健康保険への届け出が必要な手続き

●国民健康保険への加入届
社会保険を脱退した場合に届け出が必要です。

▼手続きに必要なもの

離職票や資格喪失証明書などの社会保険を脱退した証明書、マイナンバーが分かるもの

●国民健康保険の脱退届

社会保険に加入した場合に届け出が必要です。

▼手続きに必要なもの

社会保険被保険者証、国民健康保険被保険者証、マイナンバーが分かるもの

■社会保険の被扶養者になれる場合がありますのでご確認を

同じ世帯に社会保険の被保険者がいる場合、その保険の被扶養者として認定されることがあります。扶養認定できるかはお勤め先に「ご相談ください」。

■所得の申告はお済みですか

国民健康保険税の軽減判定などに必要ですので、国民健康保険の加入者で所得の申告がお済みでない人はご相談ください。

【お問い合わせ先】

・国民健康保険の資格について
町住民生活課

☎096・234・1113

(内線108)

・国民健康保険税や所得の申告について

町税務課

☎096・234・1112

(内線115)

年末年始のごみ収集・し尿くみ取り計画【12月25日（月）～1月5日（金）】

●家庭ごみ収集

	収集地区	収集日	クリーンセンターへの直接持ち込み
年末	星の川団地、立岩団地、竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	12月25日（月） 12月28日（木）	・通常持込期限 12月29日（金） ・通常持込時間 午前9時～午後4時30分 ・持込料 100円/10 ^{kg} 。 ※個人の持込可 ※時間厳守
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地・立岩団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	12月26日（火） 12月29日（金）	
年始	星の川団地、立岩団地・竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	1月4日（木）から	1月4日（木）から通常持ち込み可
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地・立岩団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	1月5日（金）から	

▶お問い合わせ先 御船町甲佐町衛生施設組合（クリーンセンター） ☎096 - 282 - 0688

●し尿くみ取り

	収集地区	くみ取り日	備考
年末	全地区	12月28日（木）まで	年末は非常に混み合いますので、12月22日（金）までにお申し込みください。
年始	全地区	1月4日（木）から	通常受け入れ可

▶お申し込み・お問い合わせ先

- ・宮内地区、甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部、星の川団地①）、竜野地区、乙女地区、白旗地区（有）甲佐衛生社 ☎096 - 234 - 1217
- ・甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部を除く、星の川団地②）米村衛生（有） ☎096 - 234 - 0308

社会保険料控除を受けるには 控除証明書が必要です

■納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となり、その年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

社会保険料控除の対象となるのは、令和5年1月から12月までに納付した保険料の全額で、過去の年度分や追納分も含まれます。また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族の負担すべき保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

■社会保険料控除証明書は確定申告 に必要です

令和5年中に納付した保険料について社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

令和5年1月1日から10月2日までの間に保険料を納付された人には、11月中に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送

られますので、申告書提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

令和5年10月3日から12月31日までの間に、今年初めて保険料を納付された人に対しては、控除証明書が翌年の2月上旬に送付されます。

控除証明書についてのご照会は、控除証明書のがきに表示されている日本年金機構の電話番号にお問い合わせください。

■保険料は期限内に納付を

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようきちんと納めましょう。

詳細は、熊本東年金事務所にお尋ねください。

【お問い合わせ先】

熊本東年金事務所

☎ 096・367・2503

町住民生活課

☎ 096・234・1113

(内線103)

町民集会や法律相談などを開催します

■12月4日（月）～10日（日）は甲佐町「人権週間」です

本町では、毎年世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定め、12月4日から10日までを「人権週間」としています。

同週間は、憲法で保障する基本的人権の尊重と町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、甲佐町「人権週間」実行委員会、町、町教育委員会が主催。期間中は町民集会や人権パレードを開催します。また、町内の小・中学生、高校生の啓発作品を町生涯学習センター・ギャラリーモールなどに展示します。特設人権（法律）相談では、弁護士が法律にまつわるさまざまな相談を受け付けますので、ぜひご利用ください。

●町民集会

- ・開催日時 12月9日（土）午前9時30分
- ・会場 町生涯学習センター
- ・内容 人権講演、小中学生の人権作文発表、甲佐高校の生徒による体験活動発表、人権パレード

●特設人権（法律）相談

- ・開設日時 12月4日（月）午前9時～正午
- ・会場 町民センター



【お問い合わせ先】

町民センター

☎ 096-234-2459

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問合わせ先にご確認ください

お知らせ

令和6年甲佐町二十歳の成人式のご案内

町では、大人の仲間入りをされた皆さんの輝かしい未来を祝福し、明日の甲佐町を担う若者の今後の活躍を期待して、「甲佐町二十歳の成人式」を次のとおり開催します。対象の皆さんには案内を送付していますのでご確認ください。

日時

令和6年1月7日(日)

受付開始 午前9時

記念撮影 午前10時

式典開始 午前10時30分

会場

町生涯学習センター・ホール

対象

平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの人

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111 (代表)
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
(町生涯学習センター)
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111 (代表)
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111 (代表)

お問い合わせ先

町社会教育課

☎096・234・2447
(内線324)

水道管の凍結・破裂にご注意ください

寒波により最低気温が0度を下回ると水道管が凍結し、破裂する恐れがあります。凍結を防ぐために屋外の露出した水道管や蛇口には、布や保温材料を巻きつけるなどの対策を行いましょ。

水道管が凍結したら

凍った部分に布やタオルをかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯をかけたたり無理な力を加えると破損の原因となります。

水道管が破裂したら

メーターボックス内のバルブ(止水栓)を閉めて、町公式ウェブサイトに掲載している町指定給水装置工

事業者に修理を依頼してください。

お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096・234・0755

農業者年金に加入しませんか

農業者年金は、農業に従事する人が加入できる年金制度です。

自ら積み立てた保険料とその運用益により将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金で、保険料は自由に選べ、いつでも見直しできます。また、支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となります。

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。

対象者

20～59歳の国民年金第1号被保険者(国民年金保険料納付免除者を除く)または60～64歳の国民年金の任

意加入者で年間60日以上農業に従事している人

保険料の国庫補助

認定農業者で青色申告をしている人や、申告者と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者など要件を満たす人は、保険料の支援が受けられます。

お問い合わせ先

町農政課

☎096・234・1176
(内線153)

後期歯科健診の受診は12月31日(日)まで

町では、後期高齢者医療被保険者を対象とした歯科口腔健診を実施しています。受診期限が近づいていますので、早めの受診をお願いします。

受診を希望する人は、事前に対象の歯科医院に予約をし、被保険者証と受診券、自己負担額400円を準備し、受診してください。歯科健診

上益城広域消費生活相談室

消費生活トラブルの解決に向けて、消費生活相談員が無料で相談を受け付けています。

▶日時 午前9時～午後4時

- 月 益城町 ☎ 096-286-3210
- 火 御船町 ☎ 096-282-1226
- 水 嘉島町 ☎ 096-237-1112
- 木 甲佐町 ☎ 096-234-3223
- 金 山都町 ☎ 0967-72-3133

相談支援センターかけはし(甲佐町)および相談支援事業所プルメリア(御船町)では、上益城5町共同委託により相談支援業務を無料でを行っています。
障がいのある人やご家族などから福祉サービスの利用や生活上の困りごとなどについて相談を受け、情報提供を行います。来所、電話、訪問などさまざまな形で相談を受け付けておりますので、何かありましたら

障がい福祉に関する相談について

の詳細は、町住民生活課へお尋ねください。
▼お問い合わせ先
町住民生活課
☎ 096・234・1113
(内線107)

つなぐ
九州
中央道

E77 九州中央自動車道
山都中島西IC～山都通潤橋IC
令和6年2月11日(日)16時 **開通**



山都通潤橋IC (撮影: 令和5年10月)

標準断面図 単位: m
12.00
1.75 3.50 3.50 3.50 1.75

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

開通に関する情報はこちらへアクセス

お気軽にご相談ください。
▼営業日時
平日の午前8時30分～午後5時30分
※12月29日～1月3日までを除く
▼お問い合わせ先
相談支援センター「かけはし」
(甲佐町大字津志田2472番地)

☎ 096・234・9088
相談支援事業所「プルメリア」
(御船町豊秋1558番地1)
☎ 096・281・7110
町福祉課
☎ 096・234・1114
(内線144)

traffic safety

種別	事件・事故件数	
	発生件数	10月
人身事故	1	10
物損事故	18	151
盗難など	1	6

10月31日現在

fire prevention

種別	出動火災件数	
	発生件数	前年比較
家屋	3	+1
原野	11	+3
その他	12	0
合計件数	26	+4

11月15日現在

tax

町税などの滞納処分(10月分)		
種別	件数	金額など
捜索	2	2件
差し押さえ件数	24	24件
公売回数	0	0回
公売件数	0	0件
滞納処分関連収入	120,558	120,558円

お知らせ

危険物取扱者試験のご案内

一般財団法人消防試験研究センターでは、危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

▼試験の種類

甲種、乙種（第1類～第6類）、丙種

▼試験日時

令和6年2月12日（月）

▼受験地

熊本市

▼申請受付期間

・書面申請

12月15日（金）～22日（金）

・電子申請

12月12日（火）～19日（火）

▼お問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター
 本県支部（熊本市中央区九品寺1丁目11番4号）

☎096・364・5005

年末年始の旅券申請・交付受付について

町では、パスポート（旅券）の申請・交付受付を行っています。

パスポートの交付申請から受け取

りまでに9日間（土・日曜日、祝日および年末年始を除く）を要します。12月29日（金）から令和6年1月3日（水）まで旅券申請・交付窓口は休みとなりますので、申請が必要な場合は、余裕を持って町住民生活課窓口までお越しください。

▼申請受付時間

月曜日～金曜日 午前9時～午後4時30分

※土・日曜日、祝日および年末年始を除く

▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113

（内線101）

所得税の確定申告はe・Tax（電子申告）で

国税庁では、インターネットを利用して、パソコンやスマホから所得税の確定申告ができる「e・Tax」を推進しています。あらかじめ登録をすれば、自宅やオフィスから、インターネットで国税に関するさまざまな申告や申請、納税ができ、税務署に何度も出向く必要がなくなります。確定申告の期間中は、税務署の営業時間外や土日にも申告することができます。

※詳しくは「e・Tax」の特設サイ

令和6年度甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します

町では、令和6年度登録の甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します。「甲佐ブランド『こうさんもん』認定制度」は、本町の豊かな自然の中で育った農作物や加工品などの魅力ある商品を町のブランド品として認定し、町や甲佐町商工会などが応援することで本町の活性化を目指すものです。

●認定基準

- ①本町らしさを表現している商品であること。（名称やデザインなど本町を表現するもので、イメージアップにつながる商品や、主原料または一部に本町産のものを使用していること）
- ②商品に独自性・優位性があること。（ほかの産地や類似商品と比較して、商品の特性に独自のこだわりがあること）
- ③安全性・生産性・販売体制・認定後の意欲が整っていること。

●申請者の条件（申請者は次の①～③のいずれかの条件を満たすものとします）

- ①個人の場合 町内在住かつ町内に生産もしくは製造拠点が存在すること。
- ②法人の場合 町内に生産もしくは製造拠点が存在すること。
- ③その他、町長が認めたもの。

●申請期限 12月25日（月）午後5時

●認定審査会 令和6年2月（予定）

※詳細は、町企画課にお尋ねください。

【お問い合わせ先】

町企画課 ☎096 - 234 - 1154（内線237）

トをご覧ください。



▼お問い合わせ先

・熊本東税務署

☎096・369・5566

・町税務課

☎096・234・1112

(内線115)

ペットを飼う前に考えること

犬や猫をペットとして飼うということは、動物の命に責任を持つことに暮らせるようにすることも、地域や周囲の人達に迷惑をかけないようにすることも飼い主の義務です。ペットを飼う前には、世話やしつけを毎日欠かさずにできるか、経済的負担や家庭状況など、最後まで責任をもって飼育ができるかしっかりと考えておきましょう。

▼お問い合わせ先

御船保健所

☎096・282・0016

道路に張り出している木の伐採にご協力を

道路や歩道への枝の張り出しなど

により、歩行者などに損害が発生してしまった場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。道路沿いで樹木を所有している人は点検を実施し、危険な場合は伐採するなどの措置を講じてください。

▼お問い合わせ先

県道路保全課

☎096・333・2495

副業に関する消費者トラブルにご注意ください

副業に関する消費者トラブルについての相談が複数寄せられています。「簡単に稼げる」、「気軽にできる」と強調する広告やSNSの情報を安易に信じてはいけません。うまい話をうのみにしないようにしましょう。

「お金がない」と断っても消費者金融からの借金を勧められて契約させられるケースもあります。借金を勧めるような勧誘は断りましょう。消費者トラブルでお困りの場合は、「1800」にお電話ください。近くの消費生活センターなどにつながります。

▼お問い合わせ先

県消費生活課

☎096・333・2308

くらし安全

年末年始における犯罪や交通事故を防止しましょう

例年、年末年始は、金融機関などを狙った強盗事件や車上ねらい、乗り物盗（オートバイ盗や自転車盗）、万引きなどの街頭犯罪が多発します。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・282・1110

また、車の利用が増えることに伴って、交通事故も増加します。不審な人物を見かけたらすぐに「110番」通報するといった地域ぐるみの活動で犯罪や交通事故などを未然に防止しましょう。

令和6年4月1日から浄化槽の法定検査手数料が改定されます

公益社団法人熊本県浄化槽協会が年1回実施する浄化槽の法定検査の手数料が、令和6年4月1日から次のとおり改定されます。熊本県下全域での料金改定です。ご了承をお願いします。

浄化槽の大きさ	新料金（合併浄化槽）	新料金（単独浄化槽）
5～10人槽	4200円	3800円
11～20人槽	5400円	5000円
21～50人槽	7000円	6500円
51～100人槽	1万2000円	1万1000円

※年1回の法定検査は、浄化槽法で定められた検査であり、受検は管理者の義務とされています。業者への委託で定期的に保守・清掃を行っている場合でも受検が必要です。お使いの浄化槽の状態を知る機会として、受検をお願いします。

【お問い合わせ先】

公益社団法人熊本県浄化槽協会 ☎096 - 284 - 3355
町環境衛生課 ☎096 - 234 - 1169

literary work

うたごよみ ～師走～

〔短歌〕

塚原 曉益 選

窓越しに色づく木々を濃く見せて
小春日和の日差しに和む

赤星 延子

サテライト笑い振りまく人がいて
パワーをもらい楽しくすごす

池田キヨ子

歳を取り体の不調語りをり
励ましもらい心和めり

赤星 文子

呼ばずとも私の気配を感じれば
トコトコ出てくる愛猫「おても」

緒方 明美

自粛とけ三年振りと声交わり
地区のイベント踊り始まる

吉永由紀子

コスモスは乙女の心うつすよう
風に揺れたり人に揺れたり

内田乃武子

歳重ね人の手を取る事ばかり
感謝感謝で暮らす毎日

塚原 曉益

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



〔肥後狂句〕

北川直美 選

いさつか

断捨離進む子の仕分け

広田みどり

いさつか

鐘一ちよでんまだ歌い

下山千恵

いさつか

十人抜きで区間新

志垣 光

いさつか

夕餉の膳に乗りきらん

佐藤 葵

いさつか

あの力男も勝たん

平井やよい

いさつか

計画無しで山登り

光永 六

いさつか

彼氏負かした腕相撲

井元あざみ

いさつか

株でヘソクリ増やさした

日高 美里

いさつか

人の二倍は働かす

上田 梅清

いさつか

無銭旅行は地図一ちよ

中村 南幸

いさつか

趣味は貯金でぬかしたか

北川 直美

※「いさつか」は、甲佐弁で「潔い」、「勢いがある」の意

ひとの動き

10月11日(水)～11月10日(金)届出

お誕生

住所	氏名	性別	世帯主
府領	小堀 虹空	女	龍 聖

ほか2人

ご結婚

今月の婚姻夫婦 1組

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
岩下	佐藤 博子	79	博子
糸田	池田 時枝	77	時枝
麻生原	福田 貞女	100	貞女
上揚	志免 安喜	90	妙子
緑町	西川エミ子	85	エミ子
津志田	一口ミエコ	94	ミエコ
豊内	熊田ミサ子	87	ミサ子
安平	石坂ツタエ	96	鉄 新

ほか6人

ふるさと甲佐

応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・西谷 燿 様	東京都
・小川 大作様	神奈川県
・渡辺 隆 様	神奈川県
・百目鬼文夫様	神奈川県

ほか多数

▶令和5年度寄附金額合計

13億0529万円
(10月31日現在)

■お問い合わせ

町企画課
☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック!▶



Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう!

クリスマスの野菜たっぷりチキングリル風

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん (北原区)



【材料 (2人分)】

鶏モモ肉
…………… 2枚
ニンニク
…………… 1片
塩コショウ
…………… 少々
ブロッコリー、パ
プリカ、シイタケ、
ジャガイモなど
……… 好みの量

【作り方】

- ①モモ肉の皮にフォークで数カ所穴を開け、ニンニクをこすりつけ塩コショウを振り、手でポンポン叩いて味を馴染ませます。
- ②①の肉を皿に乗せラップをふんわりかけ、1枚ずつ600wのレンジで4分加熱、野菜も、皿に並べラップして3分加熱します。肉汁はとっておきます。
- ③フライパンを熱しサラダ油小さじ1を入れ皮に焼き色を付け、この時野菜を入れ一緒に火を通します。
- ④肉をひっくり返したら、レンジの時に出了肉汁をフライパンに入れ、蓋をして蒸し焼きにします。
- ⑤火が通ったら、クリスマスらしく盛り付けましょう。

ご存じですか？

クリスマスは、やはりチキン料理ですね。日本では鶏を食べますが、アメリカでは七面鳥を食べるそうです。でも、昔はガチョウを食べていたそうで、飼育が楽し大いのに価格が安いからという理由で七面鳥に段々変わっていったってご存じですか。

最近、日本では山盛りのから揚げがドン!と食卓に上がることが多くなりましたが、必ず野菜も一緒に食べることを心がけましょう。

編集後記

秋を飛ばして冬が来たような寒さ。余談ですが、私はここ数年秋服をほとんど着ていないような気がします。

今月号では文化の秋・実りの秋・食欲の秋を楽しむ産業文化祭の様子をお伝えしています。私は1日カメラを片手に多くのイベントや展示品、ステージなどを参加された皆さんと一緒に楽しむことができました。

昨年、感染症の影響で中止となった1000人ニラ鍋も復活。初めて食べたニラ鍋は美味しく冷えた体を一気に温めてくれました。恒例のニラ飛ばしでは、子どもたちが「甲佐大好き」などの想いを叫びながらニラを飛ばす姿にとてもほっこり。私もいつかニラ飛ばしに参加してみたいですね。

(志)

河野 史郎さん
Kawano Shirou

〔芝原区〕

甲佐町人権擁護委員 / いじめや差別、虐待などの人権問題解決に取り組む。毎月1回、町民センターなどで人権相談を受け付けている。

人権啓発活動を通して 互いに思いやる気持ちを育む

「ネットの書き込みが原因で命を絶つニュースが近年増えてきています。子どもたちにはいじめの被害者にも被害者にもなつてほしくない」と話すのは、令和5年10月6日

から甲佐町人権擁護委員に就任した河野史郎さん（芝原区）。

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間ボランティア。本町では河野さんを含

め4人の人権擁護委員が、毎月の人権・困り事相談や、イベント時の啓発活動、町内の小中学校での人権をテーマにした授業の開催など積極的に活動している。

河野さんは定年後、県の非常勤として甲佐高校、矢部高校などの進路相談室に勤務。その後、老人ホームに勤めな

から、昨年11月まで民生委員を3年務めた。「定年後は社会貢献をしたい一心で、子どもたちや高齢者の皆さんのためにさまざまなボランティア活動を行ってきました。彼らのためと始めたあの活動も自身の成長につながっていますし、勇気づけられることも多く、本当にやって良かったなと感じます」と笑顔を見せる。

河野さんが人権擁護委員に就任したのは前任者から推薦がきっかけ。最初は人権擁護委員になれるような人材ではないと断ろうと思っていたという。だが、長年の友人の「お前ならやれる。新しい体験は自分のためにもなるし、社会貢献にもなるじゃないか」という言葉が背中を押し、委員の就任を決めた。「私も友人のように、相談者を前向きにさせて、背中を押せるような人権擁護委員になれば」と今後の意気込みを語る。

今後、河野さんは人権擁護

委員として町内の保育園や小学校で人権教室を実施する予定。子どもたちが分かりやすいように、ほかの人権擁護委員と共に寸劇や紙芝居を使い、いじめ問題の解決や正しいSNSの使い方を教える準備を行っている。「いじめの根底には、他人に対する思いやり、いたわりといった人権意識の希薄さがあると思います。子どもたちが、人権教育を通じて、少しでも他人の心の痛みがわかる人になってくれれば嬉しいです」と今後の想いを話す。

12月4日(月)～10日(日)は、甲佐町人権週間。9日(土)は町生涯学習センターで町民集會が開催される。「人権講演や小中学生の人権発表などが行われます。皆さん参加いただき、人権について考えるきっかけにしてほしいです」と話す河野さんは人権に対する理解の輪をこのまちで広げていく。